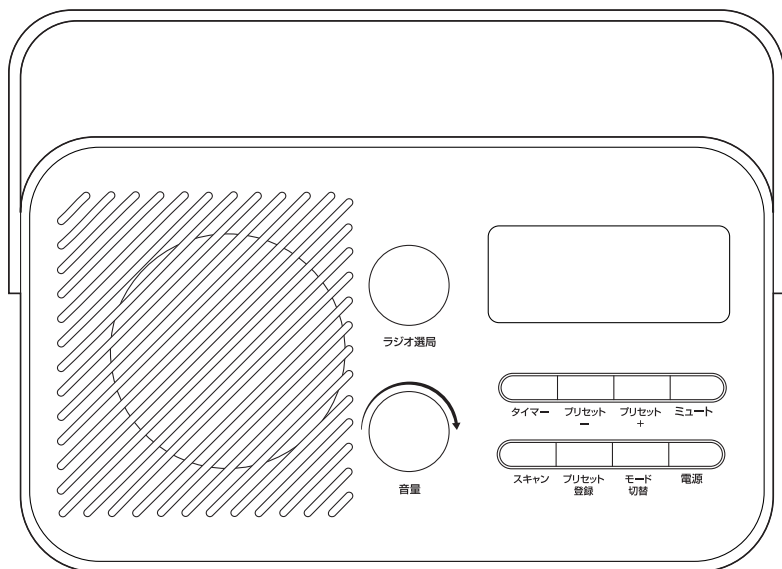


ワイヤレステレビスピーカー (ラジオ搭載) 取扱説明書 **ver.1.0**



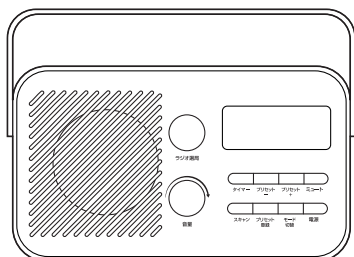
この度は、ワイヤレステレビスピーカー(ラジオ搭載)「**400-SP131**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

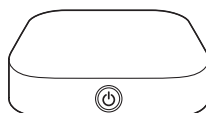
サンワサプライ株式会社

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

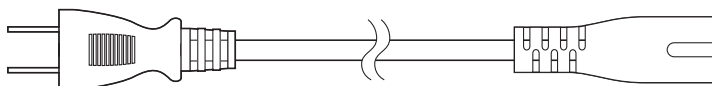


①スピーカー(受信機)



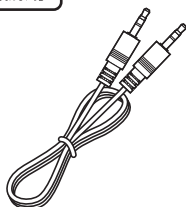
②送信機

スピーカー(受信機)用

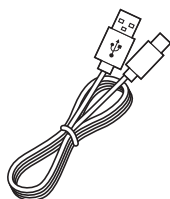


③電源ケーブル

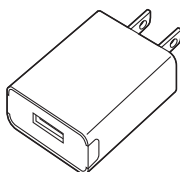
送信機用



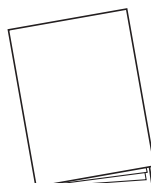
④3.5mmステレオ
ミニプラグケーブル



⑤給電ケーブル



⑥ACアダプタ



⑦取扱説明書・
保証書(本書)

※欠品や破損があった場合は、品番(400-SP131)と
上記の番号(①～⑦)と名称(ACアダプタなど)をお知らせください。

目次

安全のために

使用上の注意・警告	3
制限事項	3
良好な通信を行うために	3

仕様・各部の名称

仕様	4
各部の名称	5

ご使用前に

スピーカー(受信機)に電源供給をする	7
送信機を設置する	9
スピーカー(受信機)と送信機を接続する	11
スピーカーでテレビの音を聞く	11
テレビからも音を出すようテレビの設定を変更する	12

使用方法

音量調整	13
タイマー	13
ヘッドホンを接続する	14
スマートフォンなどの音を聞く	14
ラジオを聞く場合	15

困ったときは、他

困ったときは	18
保証規定・保証書	19

使用上の注意・警告

■取扱上の注意

- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がした場合は、本製品及び接続しているテレビや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
- 雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
 - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
 - ▲本製品がテレビや機器に接続されているときには、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
 - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟まないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げないでください。
 - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとしします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
 - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用に作られております。日本国外では使用できません。

制限事項

- 対応機種・対応接続機器・環境の場合であっても接続環境・機器の組み合わせ・相性問題により動作しないことがあります。
- 全ての機器・製品に対応することを保証するものではありません。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能場合があります。
- ワイヤレス対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声途切れることがあります。
- 無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

仕様

スピーカー(受信機)

周波数特性	2.4GHz帯
通信可能距離	20m(※障害物のない環境の場合。環境により異なります)
実用最大出力	4W
スピーカー形式	密閉式フルレンジスピーカー
ロードインピーダンス	4Ω
電源	電源ケーブル・単二乾電池1.5V 4本
連続使用時間	17時間(50%音量の場合)※乾電池の場合(電池の種類によって異なります)
外部出力	3.5mmヘッドホンジャック
サイズ・重量	W220×D70.5×H130mm・790g

送信機

周波数特性	2.4GHz帯
電源	5V/1A
入力端子	3.5mmステレオミニジャック
サイズ・重量	W80×D80×H20mm・47g

ラジオ

受信範囲	FM/76MHz～108MHz、AM/522KHz～1629KHz
アンテナ	FM/ロッドアンテナ、AM/内蔵アンテナ

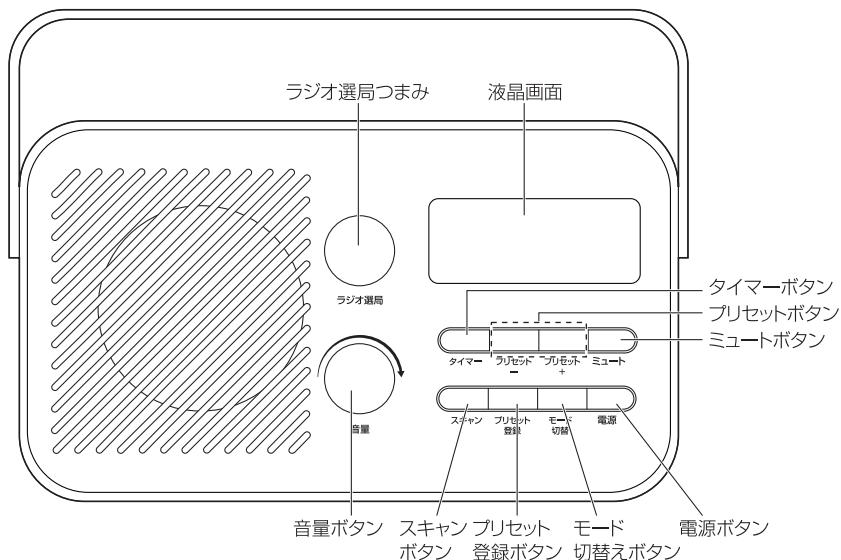
共通仕様

ケーブル長	3.5mmステレオミニプラグケーブル/1m、 電源ケーブル/1.5m、給電ケーブル/0.8m
-------	---

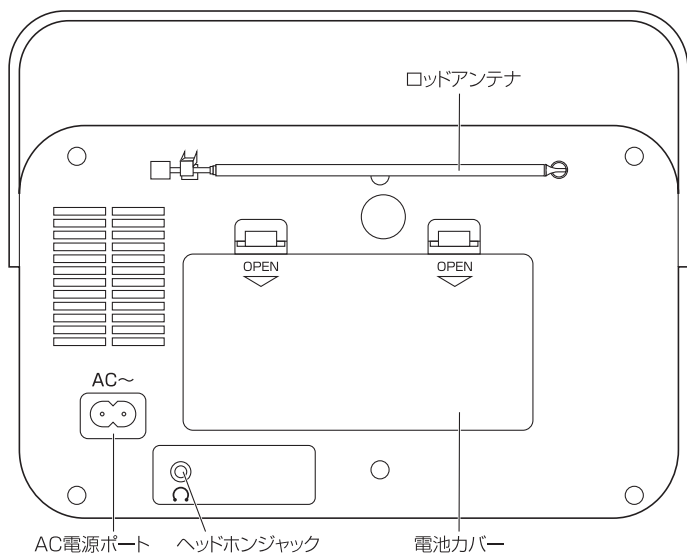
各部の名称

①スピーカー(受信機)

【前面】

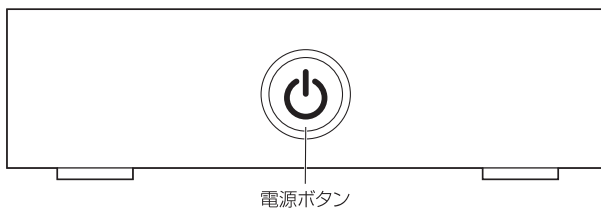


【背面】

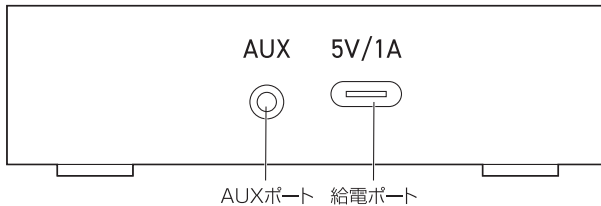


②送信機

【前面】



【背面】

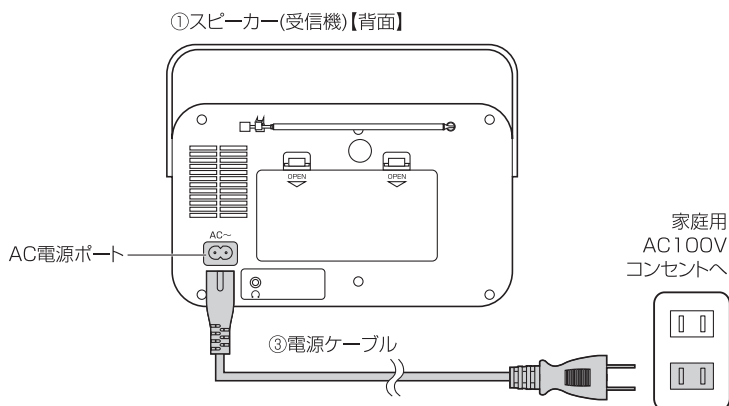


1 スピーカー(受信機)に電源供給をする

❗ 本製品は、ケーブル・乾電池 両方の電源供給にも対応しています。
どちらかの方法で給電してください。

ケーブルによる給電

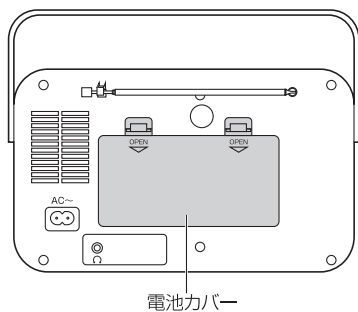
- ❶ スピーカー(受信機)背面のAC電源ポートに付属の電源ケーブルを接続してください。



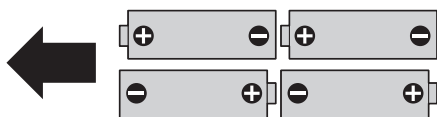
乾電池による給電

- ❶ スピーカー(受信機)背面の電池カバーを取外してください。

①スピーカー(受信機)【背面】

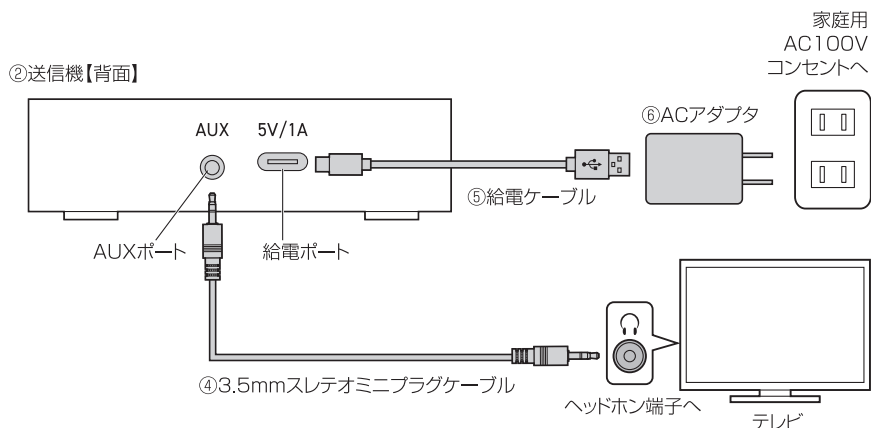


- ❷ 単二形アルカリ乾電池を下の図の向きで入れてください。
※乾電池は付属しません。



2 送信機を設置する

- ① 送信機に付属の給電ケーブル、ACアダプタを使用して給電してください。
- ② 付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを送信機背面のAUXポートとテレビのヘッドホン端子に接続してください。

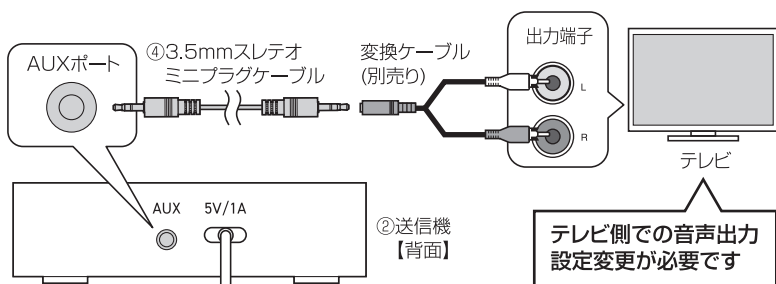


⚠ テレビのUSBポートに接続して給電することも可能ですが、テレビによっては給電量が足りない場合もあります。正常に動作しない場合はACアダプタをご使用ください。

テレビの外部音声出力がRCA(赤白)オーディオの場合は別売りの3.5mmステレオミニジャック-RCA(赤白)変換ケーブルをご使用ください。

！ テレビの仕様によって、テレビ本体のスピーカーと音声出力の同時出力や、どちらか片方だけを出力するなどの設定が可能な機種があります。詳しくはテレビ側の取扱説明書をご覧ください。

RCA(赤白)の出力端子であることを確認してください



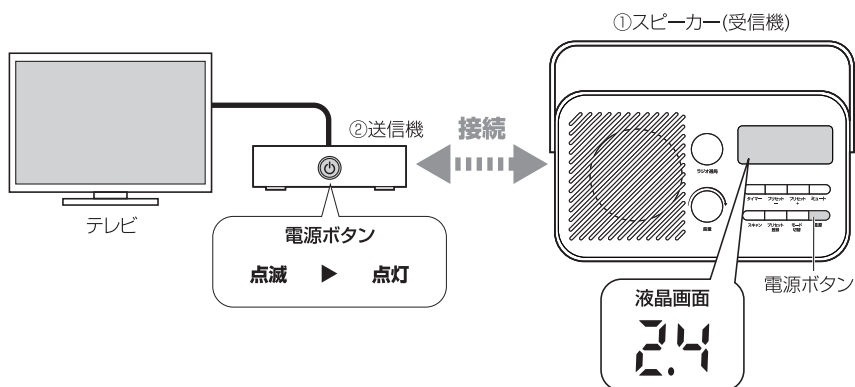
3 スピーカー(受信機)と送信機を接続する

①送信機の電源ボタンを押してください。

電源ボタンは押すと点滅します。

②スピーカー(受信機)の電源ボタンを押してください。

送信機はスピーカー(受信機)と接続すると点灯になり、
スピーカー(受信機)は送信機と接続すると液晶画面に「2.4」と表示されます。
※モードによって液晶画面の表示は変わります。

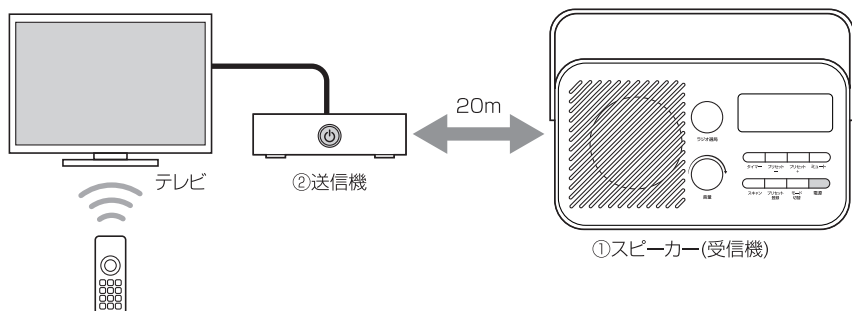


4 スピーカーでテレビの音を聞く

テレビの電源を入れ、スピーカー(受信機)を使用したい場所に設置します。

スピーカー(受信機)と送信機の距離は約20m以内まで設置可能です。

(環境により異なります)



5 テレビからも音を出すようテレビの設定を変更する

本製品をテレビのヘッドホン端子に接続すると、

通常はテレビからは音は出なくなります。

(テレビのヘッドホンジャックにヘッドホンを接続した状態と同じです)

テレビからも同時に音を出すためには、テレビの設定の変更が必要です。

テレビのメーカー	主な設定方法
ソニー	「設定」-「音質・音声設定」に「ヘッドホン・音声外部出力設定」がある場合は、「ヘッドホン」に設定されていることを確認し、「ヘッドホン使用時設定」を「スピーカー・ヘッドホン併用」にする。
パナソニック	「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「する」にする。
シャープ	「ヘッドホン」を「モード2」にする。
東芝	「ヘッドホン用出力モード」を「親切モード」にする。
日立	「ヘッドホンモード」を「2」にする。
三菱	「スピーカー音声同時出力」を「入」にする。

※テレビメーカー・機種により設定方法が異なります。

詳しくはテレビ側の取扱説明書をご覧ください。

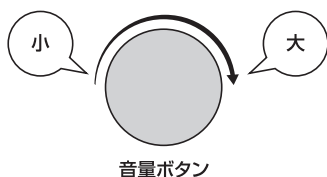
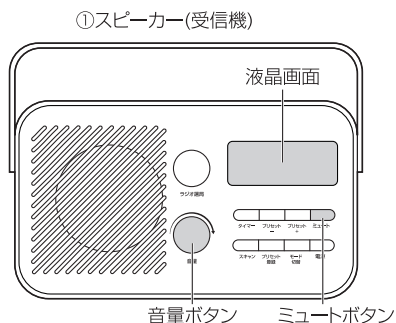
※テレビのヘッドホン端子接続時にテレビから音が出せない機種もあります。

〈外部スピーカー(ヘッドホンなど)とテレビスピーカーの同時出力ができないテレビ機種〉

使用方法

音量調整

スピーカー(受信機)の音量ボタンで、音量を調整してください。



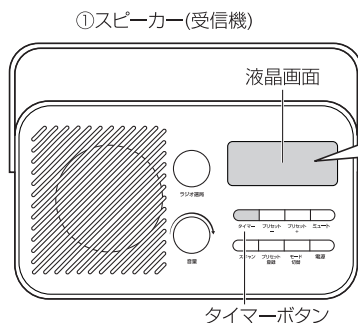
ミュートボタンを押すと液晶画面に「U00」と点滅表示され、無音状態にできます。

液晶画面

U00

タイマー

タイマーボタンを押すことで設定した時間に自動的に電源をOFFにすることができます。ボタンを何度か押すことで設定時間を変更できます。時間は液晶画面に表示されます。



画面表示

120▶110▶100▶

90▶80▶70▶60▶

50▶40▶30▶20▶

10▶05▶OFF

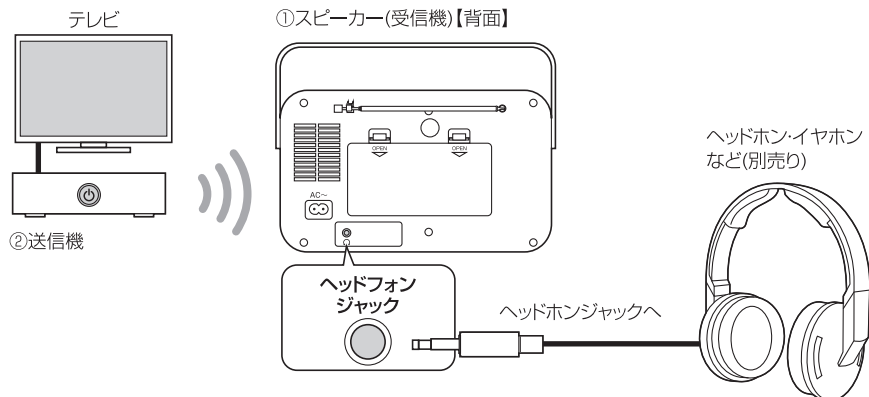
その他の使い方

ヘッドホンを接続する

テレビから離れた場所でヘッドホン・イヤホンを使用できます。

スピーカー(受信機)背面のヘッドホンジャックにヘッドホン(イヤホン)を接続します。

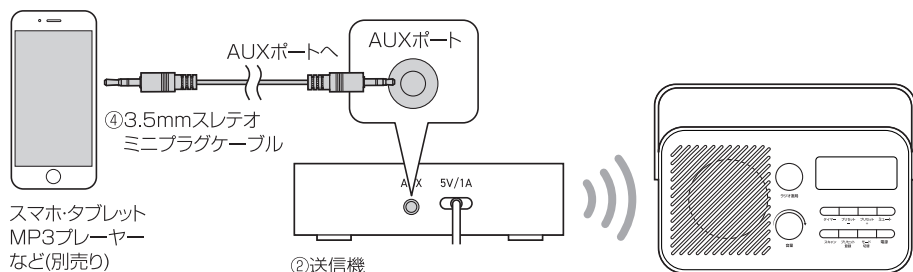
テレビから離れた場所でヘッドホン・イヤホンを使用することができます。



スマートフォンなどの音を聞く

音声入力ジャックが搭載されたスマートフォン・タブレット・MP3プレーヤーの音を聞くことができます。

送信機背面のAUXポートにスマートフォンなどを接続します。

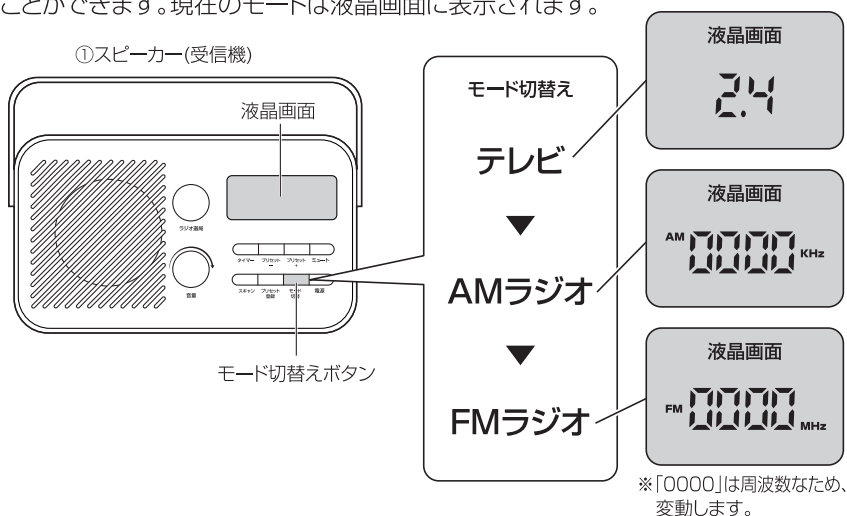


ラジオを聞く場合

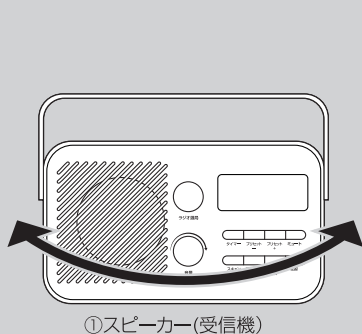
スピーカー(送信機)はラジオとして使用できます。

1 モード切替えボタンを押す

モード切替えボタンを押すことで、「テレビ」「AMラジオ」「FMラジオ」で切替えることができます。現在のモードは液晶画面に表示されます。

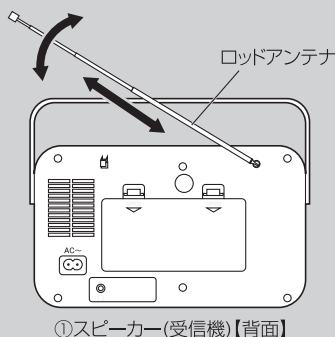


❗ 受信状態を良くするには下記を参考にしてください。



●AMラジオモードの場合

スピーカー(送信機)の向きを変えて受信状態が最も良くなる方向に調整してください。

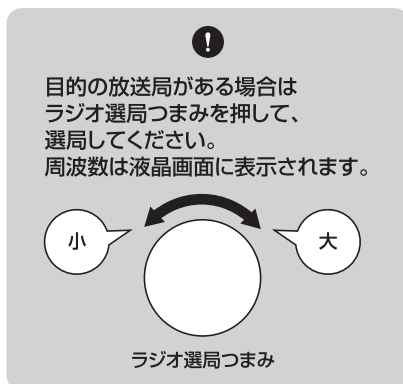
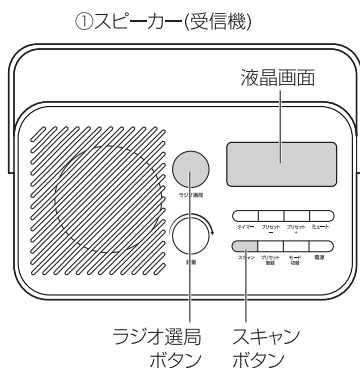


●FMラジオモードの場合

ロッドアンテナの長さ、角度を調整し受信状態が最も良くなるように調整してください。

2 周波数を合わせる

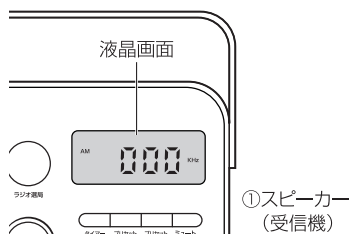
スキャンボタンを押すと自動で電波を探し出し選局できます。
液晶画面の周波数の数字が止まったらスキャン終了です。



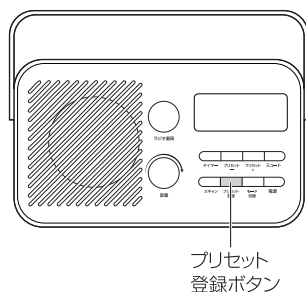
3 プリセット登録をする

保存しておきたい周波数を登録しておくことができます。

- ❶ 液晶画面に保存したい周波数が表示されていることを確認してください。

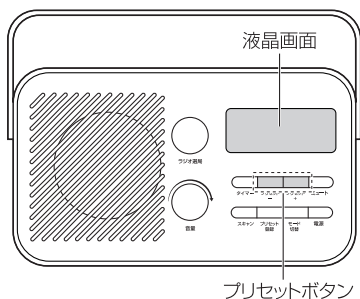


- ❷ プリセット登録ボタンを押す

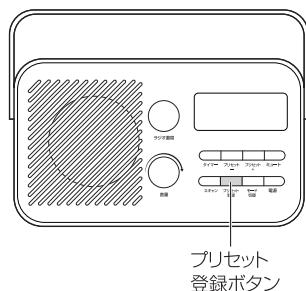


- ❸ プリセットボタンを押して、液晶画面に登録したいプリセット番号が表示されるようにしてください。

❗ プリセット番号は
P01～P30から選べます。



- ❹ もう一度プリセット登録ボタンを押すと登録できます。



- ❺ 登録された周波数はプリセットボタンを押すことで選択できます。

困ったときは

症 状	対 処
スピーカーを接続しても音が出ない。テレビからは音が出ている。	一度テレビ以外のスマートフォンやMP3プレーヤー、ラジオのヘッドホン接続ポートに本製品を接続しお試しください。 正常に音声が出力された場合は本製品の故障の可能性は低く、テレビ側の設定変更が必要な可能性があります。
	テレビの音声出力設定が、テレビ本体のスピーカー出力のみに設定されている可能性があります。テレビの取扱説明書をご覧ください、外部音声出力を開始するよう設定を行ってください。
テレビからの音声が出なくなった。スピーカーからしか音が出ない。	テレビの仕様がヘッドホン(イヤホン)出力などの外部出力とテレビ本体のスピーカー出力が同時に行える機種かどうかをご確認ください。テレビの機種によっては同時出力ができないものがあります。同時出力が可能な機種の場合はテレビの取扱説明書をご覧ください、同時出力の設定を行ってください。

保証規定

- 1)保証期間内(本製品のご購入日から起算されます)に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理または交換いたしますので、保証書(ご購入が証明できるもの)と製品を確認しお買い上げの店舗に連絡してください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書(ご購入が証明できるもの)をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書(ご購入が証明できるもの)は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書(ご購入が証明できるもの)は日本国内においてのみ有効です。

保証書

サンワサプライ株式会社

型番 400-SP131		シリアルナンバー	
お客様	お名前		
	ご住所	〒 TEL	
販売店	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日	年 月 日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
CG/AD/YTDaHk